

ラボ・センター紹介

組織マネジメントラボ

(Laboratory of Organizational Management (MOBIL))

担当教員: 高野研一教授

<http://lab.sdm.keio.ac.jp/takano/>

1. はじめに

「安全・安心を実現する組織風土の醸成研究」

大規模複雑システムの安全・安心を実現するためには、従来のハード側の信頼性向上研究に加えて、施設のライフサイクル全般の運用にかかわる組織の文化・風土に係わる研究も同様に重要である。

当ラボでは、図に示すように企業組織の風土・文化の醸成研究を実施した(図参照)。目標は、①事故・コンプライアンスの問題が起きない、②活き活きとしたやりがいのある、③創造性と成長性に富んだ、組織およびそれを構成する職場と個人を創造することである。その研究領域は、「組織風土・文化の創造」「個人・チームの活性化」「リスクマネジメント」に大別される。

2. 研究成果概要

2.1 組織風土・文化の創造領域

この研究領域では、組織におけるモチベーション向上研究、安全文化診断、業績向上のための組織診断、組織活性化、組織文化の国際比較を実施してきた。現在、組織文化の診断方式については実用レベルに達し、技術移転を図るとともに、企業の要請に応じて診断業務を実施している。

2.2 個人・チームの活性化領域

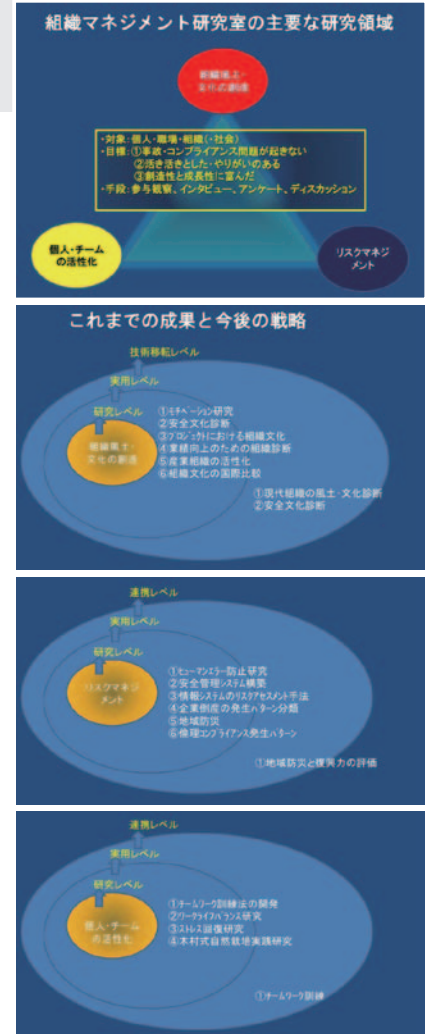
この研究領域では、チームワーク訓練法の開発実践、ワークライフバランス向上のための新たな提案、ストレス回復研究など、個人や職場のチームの再訓練を念頭に置き、どのような手段で活性化をすればよいかを提案した。具体的には実際の企業を対象に訓練を実施し、その効果を測定する方式により、実用レベルを達成しようとしている。

2.3 リスクマネジメント領域

この研究領域では、特に複雑大規模プラントにおいて事故を発生させないための実用的な管理手段を提供することを念頭に置いた。また、巨大化した情報システムのトラブルを減少させるためのリスクアセスメントやプロジェクト成功に導くプロジェクトマネージャーの能力や組織としての配慮などについても提案した。また、企業倒産やコンプライアンス事例の防止にかかわる研究も実施した。

3. おわりに

以上の通り、組織、職場(チーム)、個人を対象として、その活性化や創造性向上および文化・風土の醸成に関係する研究の基礎を構築するとともに、診断方式や訓練方式など実用化や技術移転レベルに達した技術も社会に提供した。



次世代コンテンツ利用研究ラボ

(Next Generation Contents Laboratory)

担当教員: 小木哲朗教授 当麻哲哉准教授、神武直彦准教授、狼嘉彰SDM研究所顧問、他

4K3D映像、VR(Virtual Reality)、AR(Augmented Reality)、スマートフォン等、最近の情報メディア技術は大きく変化しています。これらのメディアの進歩に従い、そこで表現されるコンテンツも、媒体であるメディアの特性を活かした制作方法、利用方法を行うことが必要です。次世代コンテンツ利用研究ラボでは、進歩し続けるさまざまなメディア技術をより効果的に利用するため、新しいコンテンツ制作技術の開発から、目的に応じたコンテンツの利用方法の提案まで、さまざまな視点から次世代コンテンツの利用に関する研究活動を行っています。このような目的から、研究活動のスタイルとしては、プロジェクトやイベントベースの活動になることが多く、プロジェクト毎にいろいろな企業と連携した研究活動を行っています。

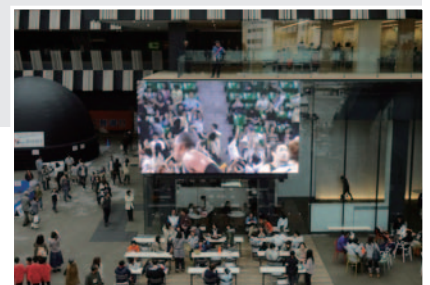
最近の主な研究活動は以下の通りです。

●スポーツと映像による地域活性化

スポーツは子供から大人まで、自分で身体を動かす運動から試合の観戦まで、多くの人々の生活と結びついたコンテンツです。このプロジェクトでは、プロバスケットボール、映像会社等と共同で、スポーツ映像の臨場感伝送等を用いて、スポーツによる地方都市の活性化を目指した活動を行っています。

●国際宇宙ステーションとの高臨場感コミュニケーション実験

昨年は星出彰彦宇宙飛行士が国際宇宙ステーション(ISS)に長期滞在を行いました。本プロジェクトでは、この間に慶應義塾大学と国際宇宙ステーションを映像通信ネットワークで接続し、リアルタイム2D/3D変換技術等を用い、宇宙とのテレマージョン(高臨場感コミュニケーション)実験を行いました。



アオーレ長岡で行ったイベントの様子



星出宇宙飛行士との臨場感コミュニケーションの様子



慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科附属 SDM 研究所

〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉 4-1-1 慶應義塾大学 協生館

Tel: 045-564-2518 Fax: 045-562-3502 E-mail: sdm@info.keio.ac.jp

SDM
System Design and Management